

LTE版かんたん位置情報サービス FOTA実施マニュアル

2022年5月12日

FOTA手順については2通りの方法がありますので、どちらかの方法でFOTAを実施頂きますようお願いいたします。

No.	FOTA手順	メリット	デメリット
①	管理者主導によるFOTA実施	• 管理者側でFOTAのタイミングを制御できます • FOTA実施する端末を選択することが可能です	特にありません
②	端末利用者主導によるFOTA実施	利用者のタイミングで実施可能です	特にありません

アライアンス企業管理者が任意のタイミングでFOTA指示が可能なため、FOTA実施有無や開始タイミングをコントロールすることができ
ます。

そのため、利用者にFOTA開始日時を事前にアナウンスしたり、利用状況を確認しながらFOTAを開始させることが可能となります。

■管理者側操作

手順1：アライアンス企業管理者画面にログインし、トップページから「UIデザイン」を選択してください。

手順2：UIデザイン画面の「自動FW更新有無」が**“無”**になっていることを確認します。“有”になっている場合は“無”に変更してくだ
さい。

手順3：FOTA指示用のcsvファイルを作成します。

以下のサンプルのように、アライアンス企業CDとFOTAさせたい端末CDをcsvファイルに記載してください。
最大5000件登録可能です。

	A	B
1	アライアンス企業CD	端末CD
2	95	130
3	95	999
4	95	1001
5	95	1018

csvサンプル

手順4：トップページに戻り「端末情報管理」を選択してください。

手順5：端末情報管理画面の「端末FWバージョンアップ要求」を選択し、手順3で作成したcsvファイルを選択し、インポートしてくだ
さい。インポートが完了するとcsvファイルで指定した端末でFOTAが開始されます。

※端末の電源がOFFまたは圏外の場合、FOTA指示を受信できないため、FOTAは開始されません。

※FOTA完了までに15分程度かかります。

手順6：端末情報管理画面で「検索」を選択し、端末情報の一覧表示後、“FWバージョン”欄で端末のFWバージョンを確認するこ
とが可能です。

端末利用者が電源をONまたは1日1回の端末設定情報確認のタイミングで自動FOTAを開始する方法です。
事前に管理者側で環境の設定変更が必要なため記載いたします。

■管理者側での事前準備

手順1：アライアンス企業管理者画面にログインし、トップページから「UIデザイン」を選択してください。

手順2：UIデザイン画面の「自動FW更新有無」が**“有”**になっていることを確認します。“無”になっている場合は“有”に変更してください。



運用情報設定

通知メール送信元アドレス

自動FW更新有無 ☒有 ☐無



管理者側での事前準備完了後、
端末利用者側操作でFOTAが発動

■端末利用者側の操作

手順1：端末の電源をONまたは1日1回のソフトウェアバージョン更新確認のタイミングでFOTAが開始されます。

- ※ 1日1回のソフトウェアバージョン更新確認のタイミングは端末によって時間が異なります。
- ※ GPS端末の充電が50%以下の場合、FOTAは失敗しますが、失敗後も端末は利用可能です。
- ※ FOTA中は端末の2つのLEDランプが交互に青色点滅します。点滅中は電源OFFを行わないで下さい。

手順2：開始から15分程度経過しますとFOTAが終了します。利用者画面の「各種設定」→「端末情報」欄の端末ファームウェア番号がお知らせ記載の最新バージョンにアップデートされていればFOTA完了です。

※API利用の場合、利用者画面がないため、管理者画面の「端末情報管理」からバージョン確認が可能です。

